

【第14回】

日本介護経営学会学術大会

「地域包括ケアシステムの中での介護経営の役割」

〈大会の趣旨〉

地域においては老人保健施設高齢者住宅の役割の重要性は増してきており従来型の在宅サービスの訪問介護通所介護では自立生活支援のための機能向上の取り組みが求められるように変化してきています。そこで本大会では新しい地域包括ケアシステムの中での介護経営の役割を明確にし介護経営の進化による社会への貢献について考えていきます。

〈協賛〉

株式会社 高齢者住宅新聞社
株式会社 日本医療企画
慈恵会

〈お問い合わせ〉

management_support@yasashiite.com

日程

2018

11月18日 日

時間

13:00~17:30

※受付は12:00から

会場

公益財団法人 鉄道弘済会 **弘済会館**

住所 / 102-0083 東京都千代田区麹町 5-1

交通 / 四ツ谷駅・麹町駅より徒歩 5分

〈プログラム〉

13:00~13:10

開会

【総合司会】阿部 信子 (ウェル・ナビ株式会社 代表取締役)

【会長挨拶】田中 滋 (本学会会長 / 埼玉県立大学 理事長 / 慶應義塾大学 名誉教授)

13:10~13:40

大会長講演「地域包括ケアの深化に対する介護経営の貢献」

【講演者】香取 幹 (本学会理事・大会長 / 株式会社やさしい手 代表取締役社長)

13:40~13:50

休憩

13:50~14:35

自由論題発表

第1分科会

【座長】肥塚 浩 (立命館大学)

【第1報告】平井 丈雄 (東京海上日動ベターライフサービス株式会社)

「ヘルパー向けスマホアプリの活用取り組みと、生活支援プラットフォームへの可能性について」

【第2報告】柘植 将介 (日本福祉大学大学院研究生)・野口 一重 (日本福祉大学教授)

「有料老人ホームにおける入所に関する研究」

第2分科会

座長 小笠原 浩一 (東北福祉大学)

【第1報告】大川 新人 (明治学院大学経済学部非常勤講師)

「高齢者分野の社会福祉法人の合併における財務改善効果の研究」

【第2報告】松浦 由美子 (中央大学大学院戦略経営研究科ビジネス科学専攻 大学院生 博士課程)

「ヘルスケアスタートアップのイノベーションモデルに関する単一事例報告」

第3分科会

「介護サービスにおける生産性向上に向けた取り組みや事業の紹介」

14:35~14:45

休憩

14:45~15:20

基調講演「2040年に向けた地域包括ケアにおける介護経営」

【講演者】田中 滋 (本学会会長 / 埼玉県立大学 理事長 / 慶應義塾大学 名誉教授)

15:20~15:30

休憩

15:30~17:30

シンポジウムテーマ「地域包括ケアと介護経営」

【シンポジスト】富家 隆樹 (医療法人社団富家会 理事長 / 日本慢性期医療協会 常任理事・事務局次長 / 埼玉県慢性期医療協会 会長)

佐々木 淳 (24時間在宅医療ネットワーク 医療法人社団悠翔会 理事長・診療部長)

津久井 宏 (株式会社ツクイ 代表取締役社長)

【コーディネーター】小山 秀夫 (本学会副会長 / 兵庫県立大学 名誉教授)

17:30~

閉会

【閉会挨拶】小笠原 浩一 (本学会副会長 / 東北福祉大学 教授 / 埼玉大学 名誉教授)

※閉会后、弘済会館にて、研究交流会を開催

第14回日本介護経営学術大会 会場内のご案内

